

景気悪化

増税 消費税 無謀

景気の波と「基調判断」



	政府の 景気 判断	増税後
5% のとき	回復	どちらも 消費不況 の引き金に
8% のとき	回復	
今回 (10%)	悪化	暮らしも 経済も 破滅?

ついに政府自身が景気判断を「悪化」に引き下げました。自民党政権は消費税増税を3% (1989年)、5% (97年)、8% (2014年) と3回実施しましたが、政府の景気判断は「好景気」(89年)か「回復期」。「景気悪化」の下での消費税増税は、歴史的にも前例のない無謀なきわまるものです。

今からでも10%は止められる

消費税増税実施には政権与党の中でも動揺が…。自民党の萩生田光一幹事長代行は「(10%への増税が)ゴールテープを切るという姿勢はよくない」と語りました (5月10日のインターネット番組)。力を合わせれば増税は今からでも止められます。

参議院 比例代表は **日本共産党** と 政党名で 制度解説
個人名でも投票できます

「全国はひとつ」参院比例代表で7議席をめざします

 仁比そうへい 九州・四国 参議院議員	 山下よしき 大阪・兵庫 参議院議員	 井上さとし 京都 参議院議員	 しいはるかずゆき 南関東 党中央委員	 小池あきら 東京 参議院議員	 梅村さえこ 北海道・東北 前衆議院議員	 紙智子 北海道・東北 参議院議員
--	--	---	---	---	--	---

消費税

10% 中止し 希望を

くらしに希望を 3つの提案

- ① 8時間働けば
ふつうに暮らせる社会を
賃上げ、正規雇用拡大、残業規制を実施
- ② 暮らしを支える社会保障を
年金底上げ、医療や介護の負担軽減
- ③ お金の心配なく学び
子育てができる社会を
大学授業料の半減、段階的に無償化

■財源 ムダを削り、大企業、富裕層への応分の負担で

こんな経済情勢で消費税10%増税を行っていいのでしょうか。いま求められているのは、家計を応援し、格差と貧困をただし、国民が暮らしに希望もてる政治への切り替えです。日本共産党は「3つの提案」(上)を行っています。

実現可能なすぐれた提案

経済評論家 内橋克人さんが期待

経済評論家の内橋克人さんは、「『3つの提案』は、障生活の考え方です」とのべています(「しんぶん赤旗」日曜版19日付より)。

核心をついた、かつ実現可能な、優れた提案だと思います。まさに日本型最低保

日本共産党